

## 第2章 丸ノ内線（池袋～中野坂上～荻窪・方南町）

首都圏の主要鉄道の大半は、平成12年5月皮切りにはじめたウォーキングで達成した。しかし、よく調査してみると、まだまだ残っている鉄道がある。一例として、地下鉄シリーズである。これまで、千代田線、銀座線、南北線、大江戸線、それから都営浅草線の一部が終了したのみで、まだまだ丸の内線、東西線、日比谷線等沢山の地下鉄線が残っている。ここ数年間地下鉄は歩きにくいということで敬遠してきた。しかし、首都圏の歩く箇所がなくなりつつある。それで、地下鉄に目をつけた。これからしばらくの間、百キロ余り未踏破の地下鉄シリーズを中心にウォーキングを展開していく予定である。地下鉄線を歩くことで東京都内の鉄道地図の解析と未発見の名所旧跡の出会いへの期待もある。

### 第1節 池袋～新宿

池袋(10:20)～新大塚(11:10)～茗荷谷(11:40)～後樂園(12:21)～本郷三丁目(12:40)～御茶ノ水(12:55)～淡路町(13:17)～大手町(13:40)～東京(13:50)～銀座(14:21)～霞ヶ関(14:55)～国会議事堂前(15:11)～赤坂見附(15:58)～四ツ谷(16:29)～四谷三丁目(16:47)～新宿御苑前(17:02)～新宿三丁目(17:15)～新宿(17:22)

まず、第1弾として、2007年9月15日(土)晴、丸ノ内線に挑戦することにする。9月に入り日照時間もかなり短くなった。18時になると暗くなった。また、日差しも相当和らいだ感じである。その分、歩きやすくなった。朝愛犬セブンの散歩を済ませ、自宅を9時前に出る。南林間9時5分発の電車で本日スタート点である池袋駅を目指す。



池袋駅

造幣局東京支局

池袋はこれまでのウォーキングを通じて、西武が東口、東武が西口にあることを学習済みであったので方向性への不安はなかった。東武前での丸の内線の池袋駅(10時20分)をカメラに収める。池袋駅で鈴木さんという年輩の方から声をかけられ、握手する。会社関係か同窓会関係のどちらか思い出さず。もしかすると他人の空似かもしれないが。

J R池袋駅前で念のため写真を撮る。駅前の通りをとりあえず真っ直ぐ進む。有楽町線の東池袋駅前を10時36分通過。ここで、方向性を点検するため地図を確認する。とんでもない方向に進もうとしていたため、サンシャインを目印として歩く方向を軌道修正する。通行人に新大塚駅方面を尋ねる。少しややこしい箇所もあるが、方向性としては、今いる道を道なりに行けば行けるとのことであった。10時50分造幣局東京支局前（東門）を通過。平日は東京博物館として見学できるとあった。都営荒川線の早稲田9号踏切を10時56分通過。少し前に1両編成の黄色い電車が早稲田方面に向け横切った。やっと現在位置の掌握ができた。考えてみると、駅前から春日通りを歩けば迷うことはなかったが。11時東池袋五丁目東町会のお祭り（天祖神社御祭禮）の本部前を通過。近郊の道路地図をみて、住宅街を通り春日通り（国道254号）に出る。新大塚駅には11時10分到着。



駅から少し行った先には、大塚公園（11時14分）があった。改めて東京は予想以上の森や林があり緑が沢山あると感じた。近くに三室戸学園（東邦音楽短大等）があった。11時25分、お茶の水女子大前を通過。11時30分、文京区立窪町小学校前に沿って木々が植えられていた。白欐（ブナ科）、染井吉野（バラ科）、花水木（ミズキ科）、山茶花（ツバキ科）等があった。そのうち、白欐について次のような説明があった。

樹皮は黒っぽいですが、材は白く堅く道具の柄になる。ドンダリの皿の模様は輪状暖地の山に生える常緑高木。



白檜 茗荷谷駅



後樂園駅 本郷三丁目駅

11時40分、高校幹事会や日本保険年金学会できたことのある茗荷谷駅到着。この駅の近くに拓殖大学への案内板があった。かつて幹事会の夕方の懇親会で利用したさくら水産があった。少し早い、牛井太郎（11時40分～55分）で昼食を摂る。12時3分、茗荷谷中学校の隣には幹事会の会場となった茗台区民プラザがあった。後樂園駅、本郷三丁目駅と春日通り沿いにあった。12時6分、東京学芸大前を、12時15分、中央大理工学部前を通過。12時21分、後樂園に到着。JR線が見える。ここから少し坂を上る。春日通りから少し入ったところに本郷三丁目駅（12時40分）があった。この本郷三丁目駅は昭和47年3月、就職試験のため上京して初めて宿泊した場所で感慨無量であった。



御茶ノ水駅

本郷二丁目の交差点で右折し、御茶ノ水駅に向かう。順天堂大、東京医科歯科大前を通り、御茶ノ水駅には12時55分到着。この近郊の風景はJR線・丸の内線・神田川が

立体的に絡み合い最高であった。丸の内線が神田川の上に 30m位顔を出す。ここで、ひとつ発見する。それは、丸の内線の車両には電線を受け入れる設備がなかったという点である。確認のため数分留まり、2台目の車両を観察することにする。神田川を越える正平橋を 13 時 10 分渡る。



J R 線レールを潜り、13 時 17 分、淡路町に到着。ここから外堀通りを歩く。13 時 36 分、鎌倉橋（日本橋川）を通過すると、左手に経団連のビルが見える。この近郊は日本アクチュアリー会の年次大会で何度も来るエリアである。13 時 40 分、大手町駅に着く。そして、丸ビルがある東京駅には 13 時 50 分到着。東京駅から直ぐ行った先の鉄道下には、黄色のはとバスの事務所・待合室があった。1 から 3 番までのバス乗り場があった。数十人の乗客が待合室で待機していた。鉄道下を横切り鉄道の左側に出て、銀座方面に向かう。数奇屋橋の交差点にある銀座駅には 14 時 21 分に着く。



昼時間によく訪れる高松レストランの近郊を通り、フコク生命がある内幸町の交差点、日比谷公園経由で霞ヶ関駅には14時55分到着。国会議事堂前を15時11分通過。半蔵門線の永田町駅には14時20分到着。ここから、国会議事堂に沿って歩き、国会議事堂前駅には15時30分到着。沢山の警官が警備にあっていた。また、国会議事堂内と外には議員宿舎関連の工事現場があった。15時45分246号に出る。その手前で長男から電話あり。高速道路に沿って走る246号を真っ直ぐ進むと、赤坂見附の交差点にぶつかる。



国会議事堂前駅 赤坂見附駅



四谷駅 四谷三丁目駅



新宿御苑駅 新宿三丁目駅

赤坂見附には15時58分到着。この駅は数年前、高校の先輩と待ち合わせたので微かに記憶が残っていた。赤坂見附に沿って川があった。弁慶橋ボート場があった。ニューオータニ前を16時6分通過。紀尾井坂を16時14分通り、上智大のキャンパスに沿って歩き、四谷駅には16時29分着く。ここで地図を確認して、新宿方面を見極める。四谷見附から新宿通りを直進する。四谷三丁目駅には16時47分、新宿御苑前駅には17時2分、新宿三丁目駅には17時15分、そして新宿には17時22分到着。当初は7.7Km先の荻窪を予定していたが、時間の関係でこの駅でアップする。地下鉄線は線路が見えないこと、駅数が多く、通常の鉄道歩きに比べ5割増程度の負荷を要する。

しかし、本日は御茶ノ水、東京それから四谷というJR駅にも立ち寄ったし、東京の町を探索できてとてもよかった。本日の営業キロは16.5Km、万歩計は41,355歩だった。自宅には18時45分到着。本日の歩きを通じ、地下鉄線の歩きの面白さを感じる一日でもあった。



## 第2節 荻窪～新宿、方南町～中野坂上

荻窪(12:05)～南阿佐ヶ谷(12:40)～新高円寺(12:58)～東高円寺(13:20)～  
新中野(13:36)～中野坂上(13:56)～西新宿(15:37)～新宿(15:45)  
方南町～中野富士見～中野新橋～中野坂上(道の迷い踏破できず)

丸の内線の続きは、2007年12月1日(土)実施。自宅を8時20分頃出て、ウォーキング前に先日の人間ドックフォローのため東海大学病院に出向く。次回再検査の予約のみで病院を11時過ぎ出る。病院から代々木経由で新宿駅まで歩く。途中、JR代々木駅前の吉野家で食事を摂る。採血の可能性もあり朝食をカットしたため、早い昼食となった。

新宿駅からは丸の内線で荻窪(12時5分)まで移動する。荻窪は中央線踏破の際以来である。駅前の荻窪南口仲通り商店街を通り抜けて青梅街道に出ようとするが出られず。地図を確認して引き返す。引き返した路沿いに荻窪駅前であつて昼食時に入った「CoCo 壺番屋」があつた。今まで間違つてカレー専門店を覚えていた。すなわち、「CoCo」をカットしていた。恥ずかしい限りである。JR線に沿って暫く進む。12時18分、茅葺風の明治天皇荻窪小休止所があつた。12時25分、荻窪体育館と図書館前を通過。その先の交差点を左折し真っ直ぐ行つた先で青梅街道にぶつかる。ぶつかった先に吉野家や松屋と肩を並べる牛丼専門店「すき家」があつた。交差点をどちらに進むべきか不明のため、子供連れの奥さんに聞くことにする。「真っ直ぐ行つた先ですよ。」と笑顔で回答を頂く。いいタイミングで路を聞いたものである。



南阿佐ヶ谷駅への路 南阿佐ヶ谷駅

ここから新宿駅まで青梅通りに沿って丸の内線は続いていた。街路樹の銀杏が紅葉の見頃であった。また天気も先週の日比谷線と同じ位温暖で歩きやすかった。先日の人間ドックで傘を忘れたため、傘を杖代わりにして歩くことになった。南阿佐ヶ谷駅には12時40分到着。本日から師走で商店街は年末の様相が一段と増す。途中の床屋さんではサンタの帽子を被って接客をしていたところもあった。新高円寺駅には12時58分到着。すぐそばに「杉並区蚕糸の森公園」があった。公園内を10分程度散策する。公園に入ると幅30m位のカーテン状の人工の瀧があった。年輩の女性が真剣な眼差しで写生していた。沢山の人が赤や黄の色とりどりの紅葉を楽しんでいた。公園先には学校のグラウンドもあった。また、公園の入口先には青梅街道に沿ってバザーの会場があった。森公園を出て行った先には東高円寺（13時20分）があった。この駅前には森公園の案内碑があった。



新高円寺駅 蚕糸の森公園



新中野駅 中野坂上駅



13時27分、杉並区から中野区に入る。新中野駅には13時36分到着。青梅街道と山手通りの交差点に中野坂上（13時56分）があった。交差点には高層の住友中野坂上ビルがあった。

#### <方南町～中野坂上～新宿>

ここから、再度丸の内線の支線に乗り、方南町（ほうなんちょう）に移動することにする。地下鉄乗り場（2番ホーム）には荻窪行きが待っていた。荻窪行きが出て方南行きが入場する。車両は丸の内線の車両に比べ2両位短くなる。14時6分発車となる。中野坂上から方南町まで営業キロは3.2Kmで、途中、中野新橋、中野富士見町があった。方南町駅には14時15分到着。中野坂上側（後部車両）改札口を出る。改札口は粗末であった。地上に出ると方南通りの道路が続いていた。道路標識もあり、この道路下を丸の内線が続く地図があった。神田川や善福寺川が地図にも記載されていた。ここで錯覚する。それは、中野坂上まで方南通りに沿って支線が続いていると。そのため、疑うことなく方南通りを歩き、途中駅の中野新橋駅と中野富士見町駅を残念ながら踏破できず。



方南町駅 神田川

神田川（栄橋）を14時24分通過。川幅15m位の神田川に沿った木々にも紅葉が見受けられた。道路から水面まで10m位ある感じであった。水量は申訳ない程度流れていた。メトロ線はこの神田川に沿って左に蛇行する。方南町通りには永福町行きのバスに何回か対面する。14時26分、都立中野養護学校前を通過。その先に栄橋バス停があ

った。近くに東京都個人タクシー協同組合（14時30分）があった。14時45分、東京大学教育学部附属中等学校があった。直ぐ行くと渋谷区（14時50分）となる。本町三丁目京王バス停前を14時58分通過。方南町通りと山手通りの交差点の清水橋に15時到着。ここで初めて路を誤ったことに気づく。引き換えすことも考えたが、この季節日没が早いので断念する。地図を確認し、中野坂上駅に向かう。工事中の山手通り500m位坂を上った先に中野坂上駅があった。



住友中野坂上ビルに高層ビルが影を写し幻想的な場面に出くわす。動的な影を初めて見た。まるで高層ビルの包みを開けているようであった。中野坂上の地名の由来も路を誤ったことで分かった。青梅通りにある中野坂上駅に15時11分再度到着。少し入った先の石森ビル前（15時32分）には直径1.6m位の大きな石像の車輪のような碑があった。東京医科大学病院前と目と鼻の先に新宿西口駅があった。交通整理している新宿警察署前交差点には15時37分到着。ここは少し高台になっており、ここから本日終点の小田急ハルクが一望できた。その手前にはカラオケ館や河合塾も目に入った。新宿駅西口前を散策するのは久しぶりである。目覚しい変貌に驚いた。一例として、元朝日生命ビルが近代的な超高層ビルに変貌しつつあった。新宿駅には15時45分到着。ここから15時59分の藤沢行きの快速急行で中央林間駅へ。16時40分中央林間駅に到着。ここから自宅までウォーキング。自宅には17時15分到着。本日は朝も南林間まで歩いた。営業キロは10.8Km、万歩計で32,241歩だった。紅葉の中、いい運動ができた。



### 第3節 方南町～中野坂上

～2007年12月1日(土)のリベンジ～

2023年2月6日(月)快晴、新京成電鉄(松戸～京成津田沼)、東葉高速鉄道(東葉勝田台～西船橋)そして丸ノ内線(方南町～中野坂上)に関し、歩き鉄と乗り鉄にて対応する。

自宅～南林間～(小田急)～代々木上原～(千代田線・常磐線)～松戸～(新京成線)～[上本郷](#)～[松戸新田](#)～[みのり台](#)～[八柱](#)～(新京成線)～京成津田沼～(京成本線)～勝田台～(東葉高速線)～西船橋～(総武線)～新宿～(丸ノ内線)～[方南町](#)～[中野富士見町](#)～[中野新橋](#)～[中野坂上](#)～(丸ノ内線)～新宿～(小田急)～中央林間～自宅

※青字が歩き鉄対象区間

各駅立ち寄り時刻は次の通り。

方南町(14:10)～中野富士見町(14:43)～中野新橋(15:01)～中野坂上(15:28)



①環状7号線を越え、駅に面した方南通りを歩く。14時16分、杉並区から中野区になる。地元の地図があり、中野富士見駅は方南通りから外れたところにあった。左折した先(方南町駅から250m位の地点)に広町みらい公園(14時22分)があった。29歩ある駒ヶ坂橋(神田川)を渡る。佼成看護専門学校がある大通りを歩く。暫く歩いた先に富士見橋があり、その端を渡ると中野富士見町駅(14時43分)があった。



※新宿駅、方南町駅



※方南町駅



※方南通り、広町みらい公園



※駒ヶ坂橋、富士見橋



※中野富士見駅

②神田川に沿って歩き、弥生二丁目の交差点を左折した先に中野新橋駅（15時1分）があった。しかし、この交差点を通り過ぎ、駅舎を見つけることができなかった。そこで地元の人のお世話になりやっと中野新橋駅を踏破できる。15年前の苦い体験をクリアできホットする。



※中野新橋駅への路



※中野新橋駅

③中野坂上駅への道筋は高層ビル界隈にあると記憶していたのでそれを目掛けて歩く。15時11分、こども園がある通りを経由し、中ノ橋（神田川）を渡りくねくねした道筋を歩き、山手通りに出る。途中、東京工芸大のキャンパスがあった。15時20分、多宝山成願禅寺前を通り、中野坂上駅には15時28分到着する。丸ノ内線の方南町から中野坂上までの区間はいつか踏破したいと考えていたが、本日その夢が叶いホットする。同時に地下鉄路線の踏破の難しさを噛みしめる瞬間であった。



※こども園、中ノ橋、神田川



※中ノ橋、多宝山成禅寺





※中野坂上駅、遠くにフコクしんらい生命時代お世話になった住友グランドビル



※中野坂上駅、新宿駅

## 第4節 池袋～東京（第53回わいわい会にて）

池袋(10:10)～新大塚(12:02)～茗荷谷(12:35)～後楽園(14:14)～  
本郷三丁目(14:52)～御茶ノ水(15:15)～淡路町(15:37)～  
大手町(16:03)～東京(16:13)

平成26年3月1日(土)、小雨模様の中、第53回目のわいわい会を実施。コースは、東京メトロ“丸ノ内線(池袋=東京)”の営業キロ8.7kmである。大雪や風による体調不良で、本日が平成26年の初のウォーキングとなる。昨日より、気になる天気を意識しながらのウォーキングとなる。しかし、9時位～18時位までは、何とか曇り空であるとの天気予報で安堵する。本日も、7時頃、愛犬セブンを散歩させて、ウォーキングに臨むこととなる。自宅を8時40分頃出る。家内に中央林間駅まで送ってもらう。中央林間9時8分の電車で、丸ノ内線池袋駅を目指す。池袋駅には10時10分頃到着。流石メンバーは本日待ち合わせの丸ノ内改札口前には誰もいなかった。



池袋駅



10時30分頃から、藤岡さんを皮切りに、寺西さん、宇賀神さん、谷本さん、藤本さん、福田さんと順次お見えになる。谷本さんから桜もちの差し入れがある。いつも心温まる対応に頭が下がる。藤本さんと福田さんは、中央口ではなく、南口(サンシャイン側)におられた。私の案内図が曖昧であったことを深く反省。案内が不明であったこともあり、集合時間10時50分にも関わらず、出席メンバーの同意を得て、11時15分まで待つこととする。しかし、7名超のメンバーにはならず。なお、西田さん、久米さん、植村さんからは昨日、そして、藤田さんからは本日8時過ぎ欠席の連絡を頂く。11時15分、メンバーに簡単な挨拶をし、駅前をデジカメに収めて、池袋駅をスタートする。

本日のコースは次の通り。

池袋～新大塚～茗荷谷～後樂園～本郷三丁目～御茶ノ水～淡路町  
～大手町～東京



池袋駅

11時24分、東池袋交差点に到着。この辺りから小雨模様から曇り空となる。11時26分、有楽町線の東池袋駅に到着。ここから、大きくコースを変更し、丸ノ内線の線路沿いの道筋に舵を大きく切る。11時48分、荒川都電線の向原駅を通過。



東池袋駅

12時53分、丸ノ内線の最初の駅である新大塚駅には12時2分到着。12時16分、50周年記念館と記載された学校法人三室戸学園前を通過。「50周年の50と三室戸の三を加算すれば、本日の53回のウォーキングになるね」と、藤岡さんや宇賀神さんに洒落を語られながら歩く。このような場面は、前回のみなとみらい線でもあった。藤本さんが見つけれられた船に記載した「100年」という数字(わいわい会100回の樹立を目指し

て)である。その他、ワイワイ屋……。このような“未知との遭遇”がわいわい会の魅力とのひとつでもある。12時29分、藤本さんから私の名前の一字がある「白櫨」を見つけられる。藤本さんの視点の緻密さに改めて感動させられる。流石が幹事長である。他に、この通りの木々には花水木や染井吉野等があった。12時30分、文京区立窪町小学校前を通過。12時33分、本日2番目の茗荷谷駅に到着する。かつて、この近郊の都の施設をお借りして、高松一高関東同窓会の幹事会を2回位やったことがあるので、懐かしかった。



新大塚駅



50周年記念館



白櫨

12時35分、茗荷谷駅前の築地「日本海」で昼食とする。直径20cm位あるチラシ寿司(950円)にはビックリする。ここで、1時間余り歓談する。歓談の時間を利用して、平成26年のわいわい会の日程(宇賀神さんと池袋駅で選定)をアナウンスさせて頂く。

第 54 回わいわい会	平成 26 年 7 月 20 日 (日) ~21 日 (月)
第 55 回わいわい会	平成 26 年 10 月 4 日 (土)
第 56 回わいわい会	平成 26 年 12 月 6 日 (土)
第 57 回わいわい会	平成 27 年 3 月 7 日 (土)



茗荷谷駅



日本海で昼食会

13 時 43 分、日本海前で記念写真を撮影し、次の後楽園駅を目指す。13 時 57 分、東京学芸大学附属竹早小学校・中学校前を通過。14 時 3 分、春日二丁目の交差点を通り、14 時 10 分、高層ビルのビッグ文京センター前を通過。藤岡さんのお話によると、このビルの中でコンサートを聞きに来たことがあるとのことであった。14 時 14 分、地下鉄駅舎が地上にある後楽園駅には 14 時 14 分到着。山手線円内で駅舎が地上に出ているのは、丸ノ内線では後楽園駅と四ツ谷駅の 2 駅とのこと。谷本博士によると、かつて進駐軍との交渉事でやむを得ず、地上に駅舎となったとのこと。後楽園近郊は、丸ノ内線の線路が 200~300m 位高架されていた。



後楽園駅



講道館

線路の高架に沿って、姿三四郎ドラマで登場する講道館 (14 時 24 分) があった。6

年半前に歩いた時には、気がつかず。近くには都営三田線と都営大江戸線の駅がある春日駅（14時25分）があった。都営大江戸線の本郷三丁目駅には14時40分到着。



春日駅近郊



本郷三丁目駅

ここから300m先に、丸ノ内線の本郷三丁目駅（14時52分）があった。この駅は、6年半前に歩いた記憶が鮮明に残っていた。懐かしさが込み上げて来る。本郷の住宅街を通り、御茶ノ水駅を目指す。



御茶ノ水駅



大久保彦左衛門屋敷跡

丸ノ内線とJR線が立体的に醸し出しているスポットの先に御茶ノ水駅（15時15分）があった。ギター等が並ぶ楽器通りを歩く。巻頭言でお世話になった福田さんの母校があった。「当時はドームのような建物であった。今では高層ビルで全く様変わり。当時は明治大学と法政大学がこの界限にあったが、日本大学（法科大学院）はなかったような気がする。浦島太郎の存在かも知れない」と、歩きながら話される。楽器通りを抜けた先に、大久保彦左衛門の像があった。何故か像は向う側に向いていた。15時37分、城の形をした掲示板がある淡路町駅に到着。この駅は、都営新宿線の小川町から一つ先の通りであった。



淡路町駅 神田司町二丁目

少し行った先には洒落た桶があるスポットもあった。この辺りは神田司町二丁目という地名であった。袋のある前で記念写真（15時47分）。16時3分、大手町駅に到着。高層ビルが並ぶ通りを通り、東京駅へ。東京駅には、16時13分到着。地下街を通り、八重洲口界隈の白木屋へ。16時半より約3時間反省会。自宅には、21時38分到着。本日の万歩計は27,823歩だった。メンバーや天気にも恵まれ、久しぶり充実した一日を送ることができた。



大手町駅



東京駅 白木屋

## 第5節 東京～新宿（第55回わいわい会にて）

東京(11:31)～銀座(11:53)～霞ヶ関(13:16)～国会議事堂前(13:38)～  
赤坂見附(14:14)～四ツ谷(14:47)～四ツ谷三丁目(15:06)～新宿御苑前(15:28)～  
新宿三丁目(15:40)～新宿(15:57)

平成26年10月4日(土)、第55回目のわいわい会を東京メトロ丸ノ内線で開催。いつもであれば、愛犬セブンの話から始まるが、本年5月21日天国に召されたため、今までのような書き出しができなく、寂しい限りである。東京駅改札口前に9名集合。天候も終日穏やかな天候に恵まれる。10時少し前に、東京駅にある東京立命館事務所(塩田氏)に立ち寄り、第5作目の著書“*財布にやさしい技/数理計算術読本/アクセスVBAって凄いな*”を寄贈する。20分位時間をいただく。その後、東京駅丸ノ内線の改札口前に。



東京駅



10時20分頃、宇賀神さんを皮切りに、福田さん、藤本さん、大崎さん、坂本さん、植村さん、谷本さん、佐藤さんと集合。藤田さんは生憎体調不良のため欠席。西田さん、末澤さん、寺西さん、そして臼杵さんからは事前に欠席の連絡を頂く。後來られるかも知れないので5分だけ待つことにする。しかし、何方も来られず。11時20分、参加の皆さんに挨拶の後、銀座に向かって出発する。11時31分、JR東京駅前で記念写真。



東京駅

11時53分、銀座駅に到着。佐藤さんから、11時55分、玄関先に太陽の塔（大阪の万国博覧会で登場）のような数寄屋橋通りに、讃岐の店があるとのガイドを頂く。本日佐藤さんから上田でのお土産の飴を頂戴する。同時に沿線で写真撮影のシャッターを押して下さった方へのささやかな感謝気持ちに対応されていた。



JR 東京駅



銀座駅

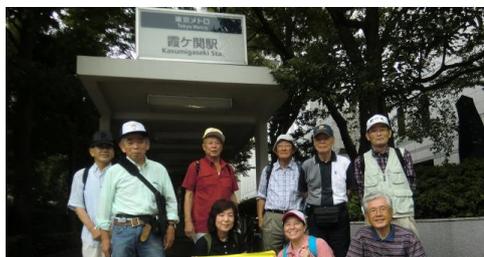
佐藤副会長の心温まる対応にも深く感銘を受けた。同時に各位の細かい気配りに感動。12時12分、日比谷公園のオオカミ像前を通過。そして、松本楼へ。ここで50分位ランチタイム。込み合っていたので、10分位待たされた後別々のテーブルになることを余儀なくされる。私達のグループは、谷本さんと佐藤さんの3人で、屋外でのランチとなる。早速、生ビールとそのつまみとしてハムとクラッカーを注文。そして、名物のビーフカレーを。松本楼の“楼”とは英語でどういう表現になるのか話題となる。ハウス、ホーム、レストラン、キャッスル等が出て来るが、係りの方もどの活字が該当するのか分からず。また、ビーフカレーの肉の部位についても確認。調査頂いた結果、“細切れ肉”とのことであった。毎年、9月25日は“100円カレーの日”で、この日は行列がで

きるとのことであった。13時5分、松本楼前で記念写真を撮影後、次の踏破駅である霞ヶ関駅(13時16分)に向かう。



日比谷公園 松本楼

13時21分、佐藤さんに沿道にあるカツラの木を教えて頂く。13時38分、国会議事堂前駅に到着。沢山の警官の姿があった。ここでも警官の長い棒の役割について話題となる。杖がわり、防衛対策……。13時41分、首相官邸前を通過し、日枝神社へ。首相官邸の塀は3重になって、自然の要害となっていた。このことも、谷本博士からご教示頂く。



霞ヶ関駅 国会議事堂前駅

14時、生まれて初めて日枝神社をお参りする。佐藤さんの提言である。50m位上がった先に、神社があったので、エスカレーターで日枝神社の本堂まで向かうこととする。本日は日がいいのか、沢山の結婚式が執り行われていた。



首相官邸の塀



日枝神社

白無垢姿の花嫁とも対面。この場面を見て、来週の三連休の真ん中 10 月 12 日(日)は三男坊の結婚式が浮かんできた。14 時 14 分、赤坂見附駅に到着。この駅はプルデンシャルビル前にあった。佐藤さんによると、このビルは数十年前のホテルニュージャパンの跡地とのことであった。ニューオータニ、元赤坂プリンス前界限を通り、四ツ谷に向かう、途中上智大学があった。14 時 47 分、四ツ谷駅に到着。15 時 6 分、四ツ谷三丁目駅。



赤坂見附駅



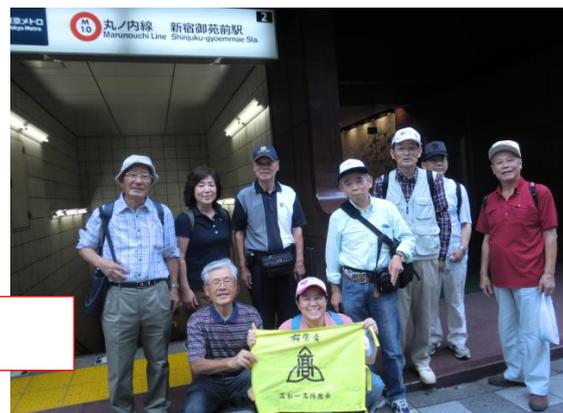
四ツ谷駅

そして、15 時 28 分、新宿御苑前駅を通過。昔、関東桜紫会の幹事会でよく利用した居酒屋“狸”前を通過し、新宿三丁目駅には 15 時 40 分到着。ここで、夕方反省会をする居酒屋“両関”に電話を入れる。15 時 57 分、新宿駅に到着。



四ツ谷三丁目駅

新宿御苑前駅



16 時過ぎ、両関に到着し、ここで、2 時間半程度反省会。わいわい会、東西交流会、第 12 回関東同窓会等色々な話題が出る。あっという間に過ぎ去る。2 次会は両関前の喫茶店 (Heimeken) で 1 時間位懇談し。19 時半位解散。自宅には 21 時頃。本日の営業キロは 7.9 km、万歩計は、30,075 歩。これで通算の営業キロは 7.703.9 km に。充実した一日であった。約 1 か月半ぶりの歩きでよかった。今日の収穫は、“飴玉作戦”を思いついたこと。この作戦は、高松一高を PR する一助になるかも知れない。



新宿三丁目駅      新宿駅



両関で反省会

## 第6節 荻窪～新宿（第56回わいわい会にて）

荻窪(11:25)～南阿佐ヶ谷(12:00)～新高円寺(12:25)～東高円寺(13:40)～  
新中野(14:02)～中野坂上(14:23)～西新宿(14:50)～新宿(15:08)

第56回目のわいわい会は、平成26年12月6日(土)、丸ノ内線の荻窪から新宿までの7.6kmに挑戦する。恐らく、自分単独の歩きを含め、本年最後のウォーキングになるだろう。7時頃起床し、いつものジョギングコース(15km)に臨んでからのウォーキングとなる。これまで冒頭でワンパターンのように語らせて頂いた愛犬セブンの話はもう書けない。寂しい限りだ。9時頃自宅を出て、本日集合場所である丸ノ内線荻窪改札口前には10時半頃到着。流石早いので何方の姿も見えず。暫くして、寺西大先輩がお見えになる。そして、福家さん、福田さん、大崎さん、門口さん、小川さん、宇賀神さん、藤本さん、藤岡さん、坂本さん、谷本さんと12名方が改札口前に集合。昨日から本日にかけて、藤田さん、西田さん、高田さん、末澤さんから欠席の連絡を頂戴する。待ち時間を利用して、本日早朝突貫工事で写真を挿入した“第8号わいわい道中記”(53回～55回)を福田さん等にお見せする。いつもながらお褒めを頂き努力が報われた気分となる。



皆さんに11時25分挨拶後、荻窪駅前写真撮影後、1.5km先の南阿佐ヶ谷駅を目指し出発となる。意外にも1.5kmが遠く感じる。出発時の天候は雲一つない快晴。現会長である福家さんのお話によると、本日はかつて都電が走っていた道筋とのことであった。また、初代幹事長の福田さんから地下鉄の“空気溝”についても教えて頂く。そう言えば、毎朝通勤する青梅街道の道筋にも50m位の間隔で丸ノ内線の空気溝を見かける。今後、「地下鉄線つたい歩き」する上でこの空気溝の着眼点は、重要なカギとなるだろう。今日もまたいい勉強をさせて頂いた。沿道の銀杏(独特の匂いあり)は紅葉近しであった。師走の街並は何となくウキウキする。本日も「わいわい」と世間話をしながら歩く。



わいわいと語りながら歩く

その中で、宇賀神さんとは“**わいわい会 100回達成の決意**”を確認し合う。「何といっても宣言し、達成できれば凄いね。そして 100 回記念号が執筆できれば最高ね」と。同時に、私の著書の 5 作品を通じて当初の夢が実現できた旨にも触れながら。つまり、“わいわい道中記／50 回記念号 “の修善寺の巻で触れているように、木内さんや宇賀神さん等と将来執筆すべき書籍のテーマを深夜にかけて語り合った夢が、何となく実現できたことを。加えて、ウェブサイト”カッシー館 “に登場する「**こだわり四天王**」というフレーズは、宇賀神さんの智恵をお借りして実現できたことも。一方、福家さんとは、寂れつつある屋島話を機に故郷香川の夢物語について語り合う。香川は地震や風水害も少ないことから、危険分散の視点から大都市東京の機能の一部を香川や岡山辺りに移せないか。そして、路面電車の復活。屋島、高田、仏生山、岡本辺りを通る路面電車はどうか……。中都市高松を目指して夢のような構想がまだまだ続く。

わいわい会からの産物です

夢が叶った五著書



アマゾンキンドル  
ストアからの  
電子書籍版  
“近鉄京都線”  
(税込 300 円)

小豆色の帽子は  
今後のわいわい  
会のトレードマ  
ークにしたいも  
のです



南阿佐ヶ谷駅

12 時、南阿佐ヶ谷駅に到着。本日は佐藤副会長から寄贈して頂いた帽子（高松一高野球棒を桜紫会用にアレンジしたもの：中西太氏サイン入り）をわいわい会で初披露さ

せて頂く。私他、偶然にも坂本さんや谷本さんにもお付き合い頂くこととなった。感謝感激。12時25分、新高円寺駅に到着。12時35分、少し行った先の台北餃子で昼食とする。一堂に同じテーブルとはいかなかったが、男性8名と女性4名と何とか席を確保できる。ここで、先日の第12回高松一高関東同窓会の話題を中心とし、楽しい懇談が続く。あっという間に1時間が過ぎ去る。この時間を利用して、夕方の反省会のご都合を聞く。全員が出席可能とのことで、感謝の気持ちで一杯となる。お開き前にママさんに店内で記念写真を撮って頂く。



新高円寺駅



台北餃子



蚕糸の森公園

13時35分、この店を後にする。直ぐ近くに当初観光を予定していた“蚕糸の森公園”があった。公園内にはバザー会場で賑わっていた。この境界は孫の運動会や、また数年前に丸ノ内線踏破の際にも通った道筋であったので私の頭の中に強く残像としてあった。誰もこの公園に見向きもしなかったのでパスする。13時40分、東高円寺駅に到着。新中野駅には14時2分。歩きながら、早く着きそうなので、当初考えていた“咲くら”での反省会を取り止める。皆さんの了解も得て。14時23分、中野坂上駅に到着する。

正面向うには、現在、フコクしんらい生命がある住友不動産新宿グランドタワーが見える。直ぐ近くに見えたが、1.1km先であった。丁度山が見えても頂上まで遠いのも同じ現象であった。お馴染みの風景を見ながら、西新宿駅には14時50分到着。そして、新宿駅には15時8分到着。



東高円寺駅



新中野駅



中野坂上駅



西新宿駅



新宿駅

福家さんと相談し、反省会の場所は、新宿駅西口にある“天狗”とする。運よく 12 名が一堂に会する席を確保できる。ここで 15 時半から 17 時半位、反省会兼忘年会をする。ここでも先日の同窓会の話が出て盛り上がる。時間を利用し、**第 8 号わいわい道中記**を回覧させて頂く。数年前までは APS によるカメラであったので集合写真を各位に配布していたが、ここ数年前から画素数の粗いデジカメ(著書用対策)に切り替えしたを機に、事務の省力化やコスト削減等から、私の独断と偏見で写真の配布を割愛させて頂いた。主に同好会コーナーに集合写真等を反映した“わいわい道中記”を掲示できる故に。あっという間に 2 時間が過ぎ去る。次回のわいわい会(平成 27 年 3 月 7 日)は地下鉄メトロの日比谷線(中目黒～日比谷)と発表し、一次会は閉幕となる。



丸ノ内線新宿駅



天狗

酔い冷ましに、二次会として喫茶店に行くことにする。新宿西口の B1 にある喫茶店通りはどの店も満席であった。やむを得ず、55 回わいわい会でも利用したスバルビル B1 の喫茶店 (Heimeken) に向かうことにする。運よく、空席がありほっとする。先発隊は、寺西さん、福田さん、門口さん、榎原の 5 名。後から残りの 7 名が参加。結局最後まで全員の参加となった。ここで 19 時半まで歓談をし、お開きとなる。自宅には 20 時 28 分到着。本日の万歩計は 32,611 歩であった。わいわい会のメンバーと師走の風情を存分に堪能でき、充実した一日を過ごすことができた。各位に感謝あるのみ。これで、池袋から荻窪までの丸ノ内線 (24.2 km) の全駅の踏破が目出度く達成できる。



天狗



Heimeken